

令和3年度 事業報告

総括

; cHt

、KY@cj Y

、KY@cj Y

Kj h\

【令和3年度に重点的に取り組んだ事業】

1. 教育旅行の誘致促進
2. 観光情報・魅力発信の強化

: UWWcc_#Hk] hhYf #-bghU fUa

3. 誘客キャンペーンの実施

4. 旅行会社への支援

1 受地づくり推進事業 (公益目的事業1)

(1) 観光魅力づくり事業

決算額 545,579円 (3,000千円)

多様化する観光客ニーズに対応した魅力的な観光素材を提供するため、観光素材の発掘・磨き上げ等への支援や広域観光の魅力づくり等を進め、本県への誘客を行った。

ア 開運八社巡り事業

縁起の良い名前を持つ神社八社と、干支に因んだ所縁神社を巡る「因幡伯耆國開運八社巡り」を県内外に広くPRし、県内周遊を促進した。また、テレビ局や地元新聞など各種広報媒体への掲載や旅行商品化により誘客につなげた。

<旅行商品化>

新日本海新聞社	#WeLove山陰キャンペーン「丑年因幡伯耆國開運八社巡り日帰りバスツアー」 (鳥取・倉吉発、米子発：令和3年6月、26名参加)
クラブツーリズム	「週末出発！温泉でお寛ぎとっとり因幡伯耆國開運八社巡り」 (首都圏発：令和3年6月～11月 計4本) ※コロナ感染症の影響により未催行

<商品売上>

開運手ぬぐい(丑年)	1,700枚(令和2年12月～令和3年12月、対前年比69.4%)
開運手ぬぐい(寅年)	1,015枚(令和3年12月～令和4年3月、対前年比100.5%)
招福良宮巡り福紗	217枚(令和3年4月～令和4年3月、対前年比87.9%)

イ 地域観光素材ブラッシュアップ支援事業

地域のポテンシャルのある観光素材の商品化等に向けて、観光プロモーターによる現地視察や地元観光協会等との意見交換などを計画したが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

ウ 広域観光推進事業

鳥取・岡山両県共同で、ドライブマップを改訂・増刷し、主な高速道路SAのパンフレットラックにドライブマップを掲出し、誘客を促進した。(※印刷経費等は両県の協議会が負担)

鳥取・岡山ドライブマップの改定・増刷	作成部数：35,000部 配布場所：中国四国各県・兵庫県・大阪府及び京都府の道の駅、本四高速の高速道路サービスエリア、両県内の観光案内所、温泉組合及び旅館組合等
パンフレットの掲出	掲出場所：龍野西SA、西宮名塩SA、土山SA、 実施期間：8月1日～11月30日(4ヶ月間) 掲出実績：10,290部

(2) 観光周遊等滞在延長促進事業

決算額 15,495,829円 (16,032千円)

リピーター対策と個人旅行対策の強化に向けて、観光周遊やまちなか観光など滞在時間の延長促進のため、多様な体験プログラムの情報発信や特典付き観光パスポートを発行した。

ア 体験プログラム情報発信事業 <県補助>

近年、ニーズが高まっている体験型観光について、日本最大級のレジャー予約サイト「asoview!」の運営事業者等と連携して、旅マエ、旅ナカの旅行者に対して、ホームページによる情報発信、リスティング広告（広告掲載）を実施した。

※当初計画では、体験メニューの掘り起こし、磨き上げを重点に、事業展開を行う予定であったが、新型コロナウイルスの感染状況により来県が困難となってしまったため、情報発信を中心とした取組を行った。

<レジャー・体験予約サイト「asoview!」の利用実績等>

項目	R3年度	R2年度	対前年比
メニュー数	200件	155件	129.0%
予約数	3,506件	3,580件	97.9%

イ 観光パスポート発行事業 <県補助>

観光パスポート「トリパス」を年2回発行し、本県観光地を周遊する楽しみ方等を紹介する特集ページ、観光施設をお得に利用できる割引特典クーポン、応募によって賞品が当たるスタンプラリーを掲載し、宿泊、周遊、再来訪等を促進した。

令和3年度の秋冬版からスマートフォンに対応したデジタル版トリパスを開始し、旅行前・旅行中に、目的地周辺の観光地情報や割引特典情報を手軽に入手することを可能とした。

<トリパスの概要>

名 称	とっとり春旅・夏旅パスポート	とっとり秋旅・冬旅パスポート
実施時期	4月1日（木）～9月30日（木）	10月1日（金）～3月31日（木）
発行部数	8万部（A6サイズ・44頁） ※PRチラシ：3万部（A4両面）	5.5万部（A6サイズ・48頁） ※PRチラシ：3万部（A4両面）
優待特典	参画施設：201施設	参画施設：196施設 （うちデジタル版143施設）
応募状況	応募数：3,619通（前年比131%）	応募数：2,393通（前年比88%）

(3) 教育旅行誘致促進事業 <県補助> 決算額 14,644,678円（15,623千円）

教育旅行誘致コーディネーターを事務局に1名配置して、受入体勢の充実や各地域の観光プロモーターと連携・協力したプロモーションなど、教育旅行の誘致に取り組んだ。

○教育旅行誘致活動事業

県内の宿泊施設の調整・確保や新たな教育旅行用プログラムの開発など受入体勢の充実を図るとともに、各地域の観光プロモーターと連携して教育旅行の情報収集、旅行会社等へのプロモーションに取り組んだ。

また、新型コロナウイルスの影響により、農家民泊の受入が中止されたことに伴い、県外旅行会社に対して早期に行程の代替案を提示し、誘客につなげた。

その結果、安全安心な鳥取県のイメージ・対策の効果から、本県への教育旅行を計画する新たな学校が増加した。

さらに、県内学校の県内修学旅行についても、安全安心なイメージに加え、教育旅行ガイドブックによる県内旅行会社への情報提供等に取り組んだ結果、県内日帰り遠足や県外から県内修学旅行に切り替える学校が増加した。

<令和3年度県外修学旅行受入状況>

※数値は学校数、()は生徒数

区分	合計	関西	中四国	中部	首都圏等
令和3年度	169(14,273)	52(5,150)	100(6,922)	12(1,661)	5(540)
令和2年度	87(7,296)	38(3,522)	42(2,942)	6(814)	1(18)
対前年比	194%(196%)	137%(146%)	238%(235%)	200%(204%)	500%(3000%)

○教育旅行に係る情報説明会・現地視察会の開催開催事業

情報説明会は、新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかった。

現地視察会については、令和3年8月に中部地区旅行会社を対象として、島根県と合同教育旅行研修を計画したが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和4年3月に延期した。その後、感染が収束しなかったため中止とした。

○教育旅行誘致支援補助事業

教育旅行の誘致を促進するため、本県で宿泊を伴う教育旅行を実施する県外の学校に対して、その経費の一部を支援した。

<支援制度の概要>

補助対象者	県外の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、高等専門学校から委託を受けた旅行会社
交付要件	・クラス単位以上で実施される旅行 ・県内で1泊以上するもの。 ・県内で1以上の体験メニューを実施するもの
補助額	1人1泊につき1千円(上限額1学校当たり30万円)
実施状況	49件(対前年比181.5%)、延べ7,424名(対前年比150.9%)

○鳥取県教育旅行誘致促進協議会運営事業

鳥取県教育旅行誘致促進協議会の事務局として、総会(書面決議)の開催、民泊受入協議会等との受入会議、関係者との連絡調整等を実施した。

<会議の開催状況>

期日	会議名	参加者	主な検討内容
7/20 (火)	鳥取県教育旅行誘致促進協議会総会	鳥取県教育旅行誘致促進協議会会員、鳥取県観光交流局、鳥取県観光連盟	令和3年度総会、受入検討会議
9/9 (木)	民泊受入会議	倉吉市体験型教育旅行誘致協議会、五しの里さじ地域協議会、鳥取県観光連盟	令和4年度の修学旅行民泊受入について
9/27 (月)	鳥取県教育旅行受入検討会議	鳥取県教育旅行誘致促進協議会会員、鳥取県観光交流局、鳥取県観光連盟	春実施予定だった教育旅行の秋以降の日程変更について
12/16 (木)	鳥取県教育旅行受入検討会議	(同上)	(感染症流行拡大のため延期)
1/27 (木)	鳥取県教育旅行受入検討会議	(同上)	(感染症流行拡大のため中止)

(4) 着地型観光促進事業**決算額 1,327,947円 (5,000千円)**

新型コロナウイルスの影響を踏まえ、県内・県外の観光客に対して、県内誘客や県内周遊観光に高い効果が期待できる旅行商品や魅力ある新たな旅行商品を開発するため、県内旅行会社の商品造成を支援した。

<支援制度の概要>

対象者：県内に本社、支店または営業所を持つ旅行会社

対象事業：令和3年5月～令和4年3月末までの実施事業

支援額：1事業当たり上限50万円。企画内容、集客目標人員等を勘案の上決定。

<支援した商品>

事業所名	ツアー内容	実施期間	集客人員
農協観光 鳥取支店	鳥取うまいもんグルメ旅キャンペーン	6/18(金)～8/31(火)	1,060名
八頭町 観光協会	第一回鳥取県八頭町オンラインツアー「食の未来」を体験する旅	11/23(火)	83名
株式会社 Workplays	鳥取砂丘宇宙探査プログラムモニターツアー	プレ：7/24(土)・25(日) 本番：12/24(金)	10名

(5) 観光人材育成・顕彰事業**決算額 830,365円 (2,500千円)**

旅行者の情報収集方法が、紙媒体からウェブサイトやSNSに急速に置き換わっている状況を踏まえ、プロモーション効果の高い動画や写真の撮影方法等に関する研修会を開催するとともに、関係団体が自主的に実施する人材育成事業を支援した。また、顕彰事業として優良従業員の表彰を行った。

ア 観光まちづくり人材育成研修事業**(1) 人を動かす！写真・動画撮影を学ぼう 2回開催 (①東部、②西部)**

開催日：①令和3年10月21日(木)、②令和3年11月18日(木)

開催場所：①鳥取県立博物館(鳥取市)、②とっとり花回廊(南部町)

講師：①及び②萱野 雄一氏((株)カヤノ写真機店代表取締役)

受講者：①18名、②19名

概要：効果的な情報発信につながる魅力的な動画や写真の撮影・活用方法を学んだ。

(2) 旅ナカで魅力的な観光情報を紹介～動画を交えた実演オンライン研修

開催日：令和3年11月10日(水)

実施方法：オンライン

受講者：10名

概要：地元ならではの魅力ある観光情報を動画と実演で紹介する研修を実施。

イ 観光人材育成支援事業

支援団体(第2種会員)2件(南部町観光協会、鳥取砂丘アクティビティ協会)

ウ 観光事業功労者及び優良従業員表彰

表彰者数：優良従業員2人(感染症拡大防止のため、通常総会での表彰は中止)。

※幅広く功労者及び従業員を表彰するため、勤務年数や推薦団体数の緩和等、表彰要件や内容を見直し、規程を改正した。

2 誘客対策強化事業（公益目的事業2）

（1）県外旅行会社対策事業

決算額 11,264,500円（21,500千円）

首都圏、中部圏、関西圏、中四国・九州地区に観光プロモーターを配置し、県外旅行会社への旅行商品の造成・販売支援に取り組んだ。

ア 販売促進活動事業

各圏域において、各観光プロモーターが旅行会社の企画造成・販売部門等を適宜訪問等を実施し、本県の魅力的な観光素材や新たな旬の情報、支援制度に加え、各県内施設の新型コロナウイルス感染症対策などの情報を提供し、旅行商品の造成・販売促進を積極的に働きかけた。

また、会員による誘客対策や魅力ある観光地づくりの支援の一環として、観光プロモーターが情報収集した各圏域のマーケット情報や主要な旅行会社の動向等を定期的（月2回）に情報提供するとともに、会員の要請に応じて、同行セールス等を行った。

<観光プロモーターによる商品造成販売の主な内容>

首都圏	<ul style="list-style-type: none"> ○名峰大山や隠岐の大自然を楽しむ 薫風の山陰路 ○暮らすような旅「三朝温泉」に3連泊4日間 ○美しき2つの海岸美 日本海・瀬戸内海20景 ○古代ロマンに思いを馳せる山陰遺跡巡り ○夏のファミリー旅は鳥取へ！鳥取3日間 ○星取県鳥取の展望台貸切ペルセウス座流星群鑑賞 ○鉄印の旅 中国・近畿編3日間 ○「大山レークホテル」旬の松葉ガニ 境港・大山に行く ○丹後・北陸・山陰の紅葉絵巻12日間 ○松葉がに・鳥取和牛・松坂牛7つのグルメ4日間
中部地区	<ul style="list-style-type: none"> ○バスの旅 はわい温泉 2日間 ○ワイドバス 鳥取・はわい温泉 ○投入堂・大山紅葉ハイキング ○湖上の絶景露天風呂・出雲・足立2日間 ○鳥取で食す絶品！タグ付き松葉がに一杯付 かにづくし会席夕食 ○名阪特急ひのとりで行く！初めての山陰山陽の旅3日間 ○三朝・玉造温泉に泊まる出雲・足立・砂丘 3日間 ○湖上風呂で寛ぐ！出雲・足立と岩見银山3日間 ○出雲・足立・水木しげるロードと皆生温泉2日間 ○山陰 3日間(はわい・玉造)
関西地区	<ul style="list-style-type: none"> ○奥大山の秘境「木谷沢溪流」と大山ブルーベリー狩り食べ放題 ○みたき園の山菜料理と鳥取梨狩り体験と大江の郷 ○奥大山・木谷沢溪流と大山ブナの森ウオーク ○秋の山陰名城めぐり ○幻の「モサエビ」と日生で味わう旬のカキ ○本場山陰で食らう！かに10品のフルコース ○鳥取カニカーニバル！ ○本ズワイガニ城崎温泉散策ウルトラキャンペーン ○かにかに三味で満腹～♪山陰三朝温泉 ○本陣山（太閤平）と久松山（鳥取城跡）
中四国地区	<ul style="list-style-type: none"> ○おかやま×とっとりバス旅応援キャンペーン ○モニターツアー遠見山トレッキング ○うまいもんグルメ旅キャンペーン ○八頭町オンラインツアー「食の未来」を体験する旅

※観光プロモーターの詳細な活動内容は別途一般報告を参照

イ 観光情報説明会開催事業

マイクロツーリズムの観点から、山陰地区の旅行会社を対象に、旅行商品の造成支援のため、説明会・商談会を初めて開催した。また、県内の旅行業団体と連携して、県外旅行会社の商品造成を効果的・効率的に支援した。

<観光情報説明会・商談会の開催状況>

	名 称	期日	旅行会社	延べ人数	県内参加者	備 考
1	山陰地区鳥取県観光情報説明会・商談会	11/4	17社	19名	37名	日本旅行、読売旅行、JTB、農協観光ほか
2	関西・中部地区旅行会社観光情報説明会・商談会	2/21 2/22	19社 27社	45名 43名	23名 16名	(新型コロナウイルス感染症の影響で中止)

ウ 旅行会社等招致事業

旅行会社の商品造成担当者を本県に招き、現地研修を実施した。なお、関西地区の旅行会社も計画したが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。

<実施事業>

	旅行会社・支店名	実施日	人	主な視察先
1	(一社)広島県旅行業協会	4/16 ～17	20	宿 泊：倉吉市 観光地：智頭町、倉吉市、境港市、米子市
2	(株)JTB	7/9	1	観光地：鳥取市、岩美町
3	クラブツーリズム(株) 第3国内旅行センター	10/18 ～20	1	宿 泊：鳥取市 観光地：鳥取市、若桜町、智頭町
4	中日ツアーズ	11/2 ～3	2	宿 泊：米子市 観光地：鳥取市、湯梨浜町、米子市、大山町
5	クラブツーリズム(株) テーマ旅行	11/24 ～25	1	宿 泊：鳥取市 観光地：岩美町、鳥取市、八頭町
6	(一社)愛知県旅行業協会	1/12 ～13	20	宿 泊：境港市 観光地：南部町、境港市、倉吉市、鳥取市

<中止事業>

	旅行会社・支店名	実施日	人	主な視察先
1	3社合同現地研修	1/25 ～26	6	宿 泊：鳥取市 観光地：鳥取市、倉吉市
2	(一社)大阪府旅行業協会 (一社)京都府旅行業協会	2/2 ～3	7	宿 泊：三朝町 観光地：倉吉市、北栄町、湯梨浜町、鳥取市、八頭町

(2) 旅行商品支援事業

決算額 10,968,211円 (61,877千円)

県外からの誘客を促進するため、旅行会社が実施するバス旅行、パンフレット作成等の商品造成に対して支援した。

ア バス旅行商品支援事業 <県補助>

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、昨年度よりも補助条件を緩和して支援を強化した。

<支援制度の概要>

区分	宿 泊	日 帰 り
補助の条件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 団体12名以上で催行の県外出発のバスツアー ・ 連盟作成の素材集から観光・立寄り2か所以上、食事1か所以上を採択 ・ 宿泊は、日～金曜日の県内宿泊（祝祭日の前日を除く） ・ 日帰りは、土・日曜日、祝祭日を除く ・ 2泊以上の場合は、同条件を泊数分追加 ・ 募集型のひと月あたりの申請上限は5台 	
補助期間	申請：令和3年1月25日～令和3年11月28日 催行：令和3年4月1日出発～令和3年12月28日帰着	
補助内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ バス 1 台当たり30千円 ・ 1 事業所当たり750千円上限 	<ul style="list-style-type: none"> ・ バス 1 台当たり15千円 ・ 1 事業所当たり375千円上限
事業費	19,899千円（当初：27,000千円）	
実施額	6,480千円	870千円
	7,350千円（対前年比30%） ※対前年12月比で23,310千円（32%）	
実施結果	実施件数：92件（対前年比64%） バス台数：212台（対前年比73%） 利用実績：5,334人（対前年比80%） 催行率：37.8%（対前年比92.4%）	実施件数：30件（対前年比39%） バス台数：51台（対前年比21%） 利用実績：1,696人（対前年比30%） 催行率：21.7%（対前年比48.3%）

※台数は、延べ台数。宿泊の交付額は1泊当たり。

補助期間は、令和2年度は令和2年4月～令和3年3月、令和3年度は令和3年4月～12月。

※緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が実施された地域からの商品は対象外とした。

イ 観光需要回復加速化緊急バス旅行商品支援事業 <県補助>

本県の観光業界の厳しい状況を改善させるため、更に増額して支援を強化した。

ただし、全国的な緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の長期間の実施により、支援対象外となったものが多く、実施件数は伸びなかった。

<支援制度の概要>

区分	宿 泊	日 帰 り
補助の条件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 団体9名以上で催行の県外出発のバスツアー ・ 連盟作成の素材集より観光・立寄り2か所以上、食事1か所以上の採択 ・ 宿泊は、日～金曜日の県内宿泊（土曜日と祝祭日の前日は半額） ・ 日帰りは、月～金曜日（土・日曜日、祝祭日は半額） ・ 2泊以上の場合は、同条件を泊数分追加 	
補助期間	申請：令和3年12月22日～令和4年2月24日 催行：令和4年1月4日出発～令和4年3月10日帰着	
補助内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ バス 1 台当たり60千円 ・ 1 事業所当たり1,000千円上限 	<ul style="list-style-type: none"> ・ バス 1 台当たり30千円 ・ 1 事業所当たり500千円上限
事業費	30,000千円	
実施額	720千円	1,050千円
	1,770千円	
実施結果	実施件数：10件 バス台数：14台 利用実績：286人 催行率：10.3%	実施件数：20件 バス台数：46台 利用実績：1,323人 催行率：41%

※台数は、延べ台数。宿泊の交付額は1泊当たり。

ウ 旅行商品造成支援事業 <県補助>

本県の旅行商品や観光素材の露出を高めるため、県外の旅行会社に対して、パンフレット作成、ホームページ掲載、店頭販売促進活動等に要する経費の一部を支援した。

<支援制度の概要>

補助条件	・鳥取県素材の露出・情報ページの掲出に関わるパンフレット作成 ・販促目的の現地研修、店頭販促費等
補助期間	令和3年4月1日～令和4年2月10日
補助内容	1事業所 1案件当たり500千円を上限
事業費	7,500千円
実施額	1,836千円（対前年比30.8%）
実施状況	9件（対前年比31%）
主な案件	・夏秋 旅くらぶ四国・山陰・山陽・関西 ・令和3年下期この内容でこの価格山陽山陰四国 ・おかやま×とっとりバス旅応援キャンペーン ・21年下期旅コレクション鳥取・島根

(3) インバウンド誘客活動支援事業

決算額 0円（0千円）

補正により予算減額とした。

(4) 緊急時観光振興対策措置事業

決算額 0円（5,000千円）

対象となる天災等の緊急事態が発生しなかったため、実績なし。

3 誘客キャンペーン事業（公益目的事業2）

(1) 鳥取きなんせキャンペーン事業

決算額 21,056,772円（27,708千円）

県が実施する新型コロナから立ち上がる観光支援キャンペーン事業（隣接県民を対象とした「スペシャル・ウェルカニキャンペーン」、「#WeLove山陰キャンペーン」）の情報発信などの業務の一部を実施した。

ア 蟹取県ウェルカニキャンペーン事業（県委託）

秋冬シーズンの観光誘客を図るため、県内宿泊施設に宿泊された方に「鳥取のカニ」をプレゼントする「蟹取県ウェルカニキャンペーン」について、新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言発令等により、例年よりも開催時期が遅く11月からの実施となった。

実施期間	令和3年11月1日～令和4年2月28日（※例年は9月から開始）
応募状況	応募総数：14,591件（対前年比63%、対前年同月比95%） [応募の多い県（本県除く）] ＝大阪府1,620件、兵庫県1,495件、岡山県1,335件、広島県1,329件
情報発信	・パンフレットを県内外で配布 ・「宿泊チャレンジ」応募フォームの作成等 ・観光ガイドマップ、トリパス（秋冬版）に広告掲載 ・「宿泊チャレンジ」応募者の中から毎月100名に「松葉がに」をプレゼント ・県内向けのPRとして日本海新聞に広告出稿

イ ゆっくりしてごしない鳥取キャンペーン事業

県内滞在時間、消費額の拡大を目的として県内連泊者を対象に参画施設で利用できる1,000円分クーポン券を申込旅行会社から提供するキャンペーンを実施した。

連盟ホームページに専用ページを作成し、参画施設の露出拡大を図り、様々な観光関連施設でクーポン券が利用された。

また、参画施設が利用額の一部を負担した。

区分	上 期	下 期
実施期間	4月1日～9月30日	10月1日～翌年3月31日
参画旅行会社	5社（首都圏） ・ANA X ・日本旅行 ・ビッグホリデー ・近畿日本ツーリスト ・ホワイトベアーファミリー	6社 （※上期5社に加え） ・名鉄観光サービス（中部）
参画施設	県内施設46箇所	県内施設52箇所
利用実績	47件（対前年比223%）	58件（対前年比60%）

ウ 旅行会社等連携誘客キャンペーン事業

旅行会社や旅行業者団体等と連携・協力して、旅行商品の販売時期に合わせて店舗や集客施設等で観光PRやプレゼントキャンペーンなど誘客キャンペーンを実施した。

	タイトル（会場名等）	実施日	実施事項
1	第8回夏山フェスタ	6/5～6	（新型コロナウイルス感染症により中止）
2	ヨシズヤ鳥取県観光PRイベント	6月～11月	店頭キャンペーン 11/6.7 店頭イベント実施 着ぐるみ出演、成約者プレゼント他
3	鳥取×フジトラベルサービス （上期）誘客キャンペーン	7/1～ 10/31	商品造成及び販売、 成約者プレゼント、顧客DM発送、 全11店舗でのキャンペーンコーナー設置等
4	JTBスポンサードゲーム 鳥取県PRイベント （ウェルカニナイター）	8/20	パンフレット配架、 カニの甲羅投げ、アクティビティ体験等
5	鳥取×フジトラベルサービス （下期）誘客キャンペーン	8/30～ 3/30	商品造成・販売、成約者キャッシュバック、 全11店舗でのCPNコーナー設置、エミフルMASAKIにて「鳥取県×島根県」イベント実施 （イベントは新型コロナウイルス感染症により中止）
6	東京シティアイ鳥取県PRイベント	9/26～ 27	（新型コロナウイルス感染症により中止）
7	ひろしま旅文化祭2021 in LECT	10/16～ 17	（新型コロナウイルス感染症により中止）
8	日本旅行Tis大阪冬の山陰 鳥取キャンペーン	10/26～ 11/8	パンフレット配架、成約者プレゼント、 販売コンテスト等
9	六本木ヒルズ鳥取県観光物産展	11/19～ 20	パンフレット配架、物産他
10	日本旅行Tis姫路冬の山陰 鳥取キャンペーン	11/22～ 12/6	パンフレット配架、成約者プレゼント、 販売コンテスト等

11	JTB首都圏西エリアのリアル店舗を活用したプロモーション	12/1 ～1/31	JTB3店舗へパンフレット配架、ポスター掲出、富裕層向けマンション450戸にチラシ投函等
12	3社（JTB、KNT、NTA）旅館ホテル協定連盟合同メディア発信業務	12/4	山陽新聞全五段（カラー） （新型コロナウイルス感染症の影響により、その他の新聞広告はキャンセル）
13	第2回冬山フェスタ	12/18 ～19	パンフレット配架
14	東京シティアイ鳥取県PRイベント	2/3～4	（新型コロナウイルス感染症により中止）
15	名鉄の泊りハイキング春フェスタ	3/1	パンフレット配架、抽選プレゼント他

エ アフターGoTo&平日特化需要創出キャンペーン事業
補正により予算減額とした。

オ 新型コロナから立ち上がる観光支援キャンペーン事業

県内経済の回復を図るため、観光需要喚起策として、県が実施する新型コロナから立ち上がる観光支援事業（隣接県民を対象とした「スペシャル・ウェルカニキャンペーン」、「#WeLove山陰キャンペーン」）について、情報発信など業務の一部を受託実施した。

なお、上記キャンペーンの宿泊施設等登録、問い合わせ、支払い等の運營業務については、株式会社JTB鳥取支店と当連盟の共同企業体として、業務を受託実施した。

<特設ホームページの設置・運営>

設置開始日 令和3年12月20日（月）

<キャンペーン情報発信の概要>

対象県	割引キャンペーン	情報発信媒体	期間
島根県	#WeLove山陰 キャンペーン	・SNS広告（インスタグラム、ツイッター、フェイスブック広告）	R3. 12. 28 ～R4. 3. 31
広島県	スペシャル・ウェルカ ニキャンペーン	・テレビ広告 ・TJHiroshima（インスタグラム、フェイスブック広告） ・SNS広告（インスタグラム、ツイッター、フェイスブック広告）	R3. 12. 21 ～R4. 1. 31
岡山県	スペシャル・ウェルカ ニキャンペーン	・テレビ広告 ・TJOkayama（インスタグラム、フェイスブック）、タウン情報岡山web版 ・SNS広告（インスタグラム、ツイッター、フェイスブック広告）	R3. 12. 27 ～R4. 1. 31
兵庫県	スペシャル・ウェルカ ニキャンペーン	・Lmaga×まいどなニュースWタイアップキャンペーン広告 ・ラジオ関西「ばんぱひろふみ！ラジオDEしょー！」でのキャンペーンPR ・SNS広告（インスタグラム、ツイッター、フェイスブック広告）	R3. 12. 27 ～R4. 1. 31

※期間については、各県の新規予約停止に合わせてSNS広告を停止

[参考:「#WeLove山陰キャンペーン」及び「スペシャル・ウェルカニキャンペーン」の対応状況]

対象県	割引キャンペーン	実施期間(※)	新規予約停止
島根県	#WeLove山陰キャンペーン	R2. 3/1 ~R4. 3/10	1/20~
広島県	スペシャル・ウェルカニキャンペーン	R3. 12/15~R4. 3/10	1/11~
岡山県	スペシャル・ウェルカニキャンペーン	R3. 12/22~R4. 3/10	1/17~
兵庫県	スペシャル・ウェルカニキャンペーン	R4. 1/4 ~R4. 3/10	1/20~

※県委託業務は12/20から開始

(2) 同窓会開催支援事業 **決算額 0円 (0千円)**

補正により予算減額とした。

(3) 緊急時観光振興対策措置事業 **決算額 0円 (5,000千円)**

対象となる天災等の緊急事態が発生しなかったため、実績なし。

4 観光情報発信事業 (公益目的事業2)

(1) 観光情報発信強化事業 **決算額 24,515,057円 (26,735千円)**

ホームページ、SNS等による情報発信やマスメディア、タウン誌等を活用した情報発信及び観光PRイベントにより、本県の観光情報を県内外に情報発信を行った。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、年度前半は県内外の観光イベントが中止となる傾向が強かったが、年度後半の感染状況が落ち着いたタイミングで、高速道路での観光イベントや「第1回日本観光ショーケース」(会場:インテックス大阪)への出展を行い、観光PR等を行った。

新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、県外イベントが実施できない時期については、県外の大型集客施設内でのパンフレット配架による観光PRを実施した。

ア 情報発信ツール刷新事業

- ・鳥取県観光連盟公式ホームページの利用者の約7割がスマートフォンから利用されているため、Webサイト表示をレスポンシブ対応(RWD:レスポンシブ・ウェブ・デザイン)に適したデザイン、レイアウトにリニューアルを行った。(令和4年3月)
- ・併せてWebデザインもスマートフォン向けに、キーワード検索をはじめ観光情報を検索しやすいデザイン、レイアウトに変更した。
- ・Webサイトの名称は、「とっとり旅【公式】鳥取県観光・旅行情報サイト」に変更した。(旧名称「鳥取県観光案内・とっとり旅の生情報」)
- ・Webサイトの名称変更の目的は、このサイトがどういったものであるのかをユーザーに端的に分かりやすく伝えること、隅付き括弧(【】)を用いることで観光情報の公式サイトであることの視認性を高めること等であった。

イ 観光PR事業

本県の観光魅力を、印刷物・ホームページ・SNS等を活用して県内外にアピールし、本県への誘客を図った。

<ホームページでの情報発信>

県内の観光情報を観光連盟ホームページサイト内のイベント情報、参加者募集、おすすめ情報の欄に随時掲出し、情報発信した。また、特集ページでは例年の特集に加え、コロナ禍で注目されたキャンプ・コテージ、ハイキングに対応する特集ページの制作も行った。

※ページビュー数 約252万PV（前年度239万PV）

<SNSでの情報発信>

公式アカウントを有するフェイスブック、ツイッター、インスタグラムによる定期的な情報発信に加え、ホームページ特集と連携したSNS広告の実施、コロナ収束後の観光気運情勢や#WeLove山陰キャンペーンの促進を目的としたSNSプレゼントキャンペーンを複数実施した。

媒体	フォロワー数（対前年比）
Facebook（フェイスブック）	7,595人（423人増、105.9%）
Twitter（ツイッター）	7,505人（1,783人増、131.2%）
Instagram（インスタグラム）	12,581人（4,194人増、150.0%）

OSNSプレゼントキャンペーン①

- ・名称：「行ってみたい！鳥取の観光地」プレゼントキャンペーン
（連盟インスタグラムフォロワー1万人ありがとうキャンペーン）
- ・実施期間：令和3年8月17日～29日
- ・実施内容：連盟公式インスタグラムアカウント（@insta_tottori）をフォローし、「鳥取県で行ってみたい観光地や地名、または行ってみたいこと」を投稿のコメント欄に記載した者に対して、抽選で30名に「二十世紀梨」を1箱をプレゼントした。
- ・応募者数：684人（投稿16.7万インプレッション（相手方への表示回数）獲得）

OSNSプレゼントキャンペーン②

- ・名称：#WeLove山陰SNSキャンペーン
- ・実施期間：令和3年8月17日～29日
- ・実施内容：観光連盟公式のツイッターとインスタグラムのアカウントをフォローし、ハッシュタグ「#WeLove山陰キャンペーン」を付けて「鳥取県の思い出の写真とコメント」を投稿した者の中から抽選で、連盟おすすめの土産品をプレゼントした（10～30名）。

[実施結果] 1,676人（投稿計154万インプレッション（相手方への表示回数））

	期間	投稿数	プレゼント内容
第1弾	10/15（金） ～11/5（金）	ツイッター 149件 インスタグラム 535件	白うさぎ&フィナンシュ （30名）
第2弾	11/8（月） ～11/29（月）	ツイッター 81件 インスタグラム 366件	サンドコロボ商品詰合せ （30名）
第3弾	11/30（火） ～12/21（火）	ツイッター 170件 インスタグラム 375件	鳥取和牛オリジナルギフトブック（10名）

○旅工房オンラインツアーの実施（継続）

- ・名称：「大山Gビール工場から生中継！味覚の秋を楽しむ鳥取オンライン旅会」
- ・実施日：令和3年9月28日（火）午後7時30分～午後9時
- ・参加者：16名（主に首都圏からの参加者）
- ・内容：
 - ・Web会議（ZOOM）を活用した地ビール工場のバーチャル見学
 - ・とっとり観光親善大使による鳥取県の観光魅力の紹介
 - ・参加者が地ビールと大山ハムを事前購入し飲食しながら視聴

<観光ガイドマップの作成>

トリパス、蟹取県ウェルカニキャンペーン等、時宜を得た広告を掲載し、3回増刷し県内を中心とした観光施設、宿泊施設や道の駅などに配架した。(作成部数:15万部)

<観光素材集の作成>

旅行会社向けの営業用ツールとして、観光素材やイベント情報等を掲載した「観光素材集」、「観光素材集 食事編」の改訂版を作成した。

- ・「令和4年度版鳥取県観光素材集」(3,500部)
- ・「令和4年度版鳥取県観光素材集・別冊とっとりグルメ&お食事ナビ」(1,500部)

ウ 観光PRイベント開催・参画事業

中四国・関西を中心に、大型ショッピングセンターや高速道路サービスエリア等での観光イベントにより、観光魅力をPRし、本県への誘客を行った。また、米子鬼太郎空港での県内周遊の魅力的な観光素材の展示をおこなった。

<第1回日本観光ショーケース概要>

- ・実施期間:令和4年3月25日(金)~3月27日(日)
- ・会場:インテックス大阪(大阪市住之江区南港北1丁目5-102)
- ・出展内容:2ブース(観光連盟と県関西本部で出展)
- ・来場者数 実績4,775人(商談件数585件)
 - ※目標25,000人(リアル来場:20,000人 オンライン来場:5,000人)
 - ※内訳 3/25 1,273人(商談 438件)
 - 3/26 1,666人(商談 112件)
 - 3/27 1,836人(商談 35件)

<中国道サービスエリアでのPRイベント>

	タイトル(会場名等)	実施日	実施事項(主なもの)	集客数
1	米子自動車道SA (蒜山下り)	11/6	パンフレット、ノベルティ配架、SNS等 ※NEXCO西日本と共催	
2	中国自動車道SA (加西下り)	11/20	パンフレット、ノベルティ配架、SNSキャンペーン等	約5,000名

※4/14、7/17、9/18に予定していた中国自動車道SA(加西下り)のイベントは中止。

<中国自動車道サービスエリア(通年)でのパンフレット配架>

- ・加西SA(下) / 4枠
- ・大津SA(下)、西宮名塩SA(下)、加西SA(上)、宝塚北SA / 2枠

<大型ショッピングセンターでのパンフレット配架>

岡山県内、姫路市内の大型ショッピングセンターにおいて、観光パンフレットを配架し、観光PRを行った。

	配架場所	実施日	実施事項
1	イオンモール倉敷 4枠	令和3年 4~7月	シーズンごとにおすすめのイベント情報 やガイドマップのパンフレット配架
2	イオンモール岡山 4枠		
3	イオンモール津山 2枠		
4	アリオ倉敷 2枠		
5	イオンモール姫路 2枠	令和4年3月	パンフレット配架 (姫鳥線開通に伴う鳥取県情報発信)

(2) とっとり観光親善大使活動事業**決算額 615,604円 (2,000千円)**

県内外の各種観光PRイベント、テレビやラジオ番組出演に加え、オンラインツアー出演等の観光PR活動に「とっとり観光親善大使」を派遣し、本県への誘客を図った。

令和3年度は大使の更新の年だったが、新型コロナウイルス感染症の流行により活動数が減少していたため、更新を1年延期し、現在2名の大使で活動に取り組んでいる。

<派遣実績> 派遣回数12回 (昨年18回) 延べ15人 (昨年21人)

派遣内容	県外	県内	合計
観光PRイベント	3回	0回	3回
テレビ、ラジオ、新聞出演等	9回		9回

(3) とっとり観光達人活動事業**決算額 0円 (1,000千円)**

県内観光業界の現場の第一線で活躍する観光・接客等の従業員等の中から卓越した知識・経験等を有する者を募集したが、応募数が少なく、偏りもあったため、活動内容について再度検討した。また、先進地への研修派遣等を検討したが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。

(4) 連盟推薦観光みやげ品PR事業**決算額 142,015円 (300千円)**

本県の観光土産品の内容・評価を高めるため、推薦観光みやげ品の指定を行うとともに、ホームページでPRしたほか、指定シールの見直し及びPR冊子の改訂版の版下を作成した。

- ・審査会 : 令和3年10月28日 (木)
- ・審査員 : 鳥取県観光みやげ品協議会長ほか6名
- ・場所 : ホテルセントパレス倉吉
- ・指定品目 : 8品目、18点 (認定期間は2年間)

(5) フィルムコミッション事業 <県委託> 決算額 10,837,961円 (12,109千円)

「鳥取県フィルムコミッション」の専任職員を2名配置し、映画、テレビドラマ、テレビ番組、CM、プロモーションビデオ、広告写真などのロケーション撮影が円滑に行われるよう、支援業務や誘致活動を行った。

今年度は、コロナ禍にあつて、地元再発見的な旅番組・情報誌・ウェブサイト制作等に係る支援依頼が多く、また、「とっとり映像ライブラリー」収録の映像素材やこれまで蓄積した静止画素材を活用して多くの映像・画像提供依頼に対応したことから、支援件数は過去最多であった。

また、映像制作関係者等50箇所に対して「鳥取県ロケーションガイド」による情報提供を行うなど積極的な営業活動を行った。

<主な取組内容>

- ・ロケ候補地の情報収集と情報提供
- ・撮影ボランティアエキストラなどの募集、手配の協力
- ・国、県、市町村、警察など公的機関への必要な許可申請手続きの案内、協力
- ・宿泊施設、飲食店、弁当、各種資器材業者、ロケバス車両等の紹介
- ・ロケハン、ロケーション撮影の同行
- ・ホームページの開設運営 (ロケ地情報の充実)、SNSによる支援作品の情報発信
- ・全国ロケ地フェア参加、ジャパンFCへの加入等を通じたロケーション撮影の誘致
- ・支援作品を通じた、観光客誘致活動
- ・支援依頼・許可申請フローの明確化、ロケ地情報の閲覧性の向上を目的とした、特設サイト「鳥取砂丘ロケーションガイド」の作成及びフィルムコミッションホームページの改修
- ・ロケ地資料の充実を目的とした、映像制作者の目線から撮影したロケーション動画の作成

<ロケ支援等の状況>

区分	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
問合せ件数	210	140	107	92	98
公開件数	125	97	58	47	50

<主な実績>

- ・アニメーション映画「神在月のこども」
- ・伊織もえ2nd写真集「内緒話」
- ・「鉄腕アトムNF T鳥取県編」
- ・TVCM「資生堂マキアージュ 毛穴レス美容液リキッドファンデ、誕生篇」

<とっとり映像ライブラリー>

県外の旅行会社やマスコミ等を対象とした、観光映像素材の閲覧・利用申請サイト「とっとり映像ライブラリー」を運用するとともに、新たに県内観光地の動画・静止画を収集した。

※「とっとり映像ライブラリー」の概要

公開日	令和3年2月15日
収録動画	111本(対前年49本増) ※令和4年3月31日現在
利用件数	63件(令和3年度)
アドレス	https://www.tottori-guide.jp/movie-lib

5 会員等との連携事業 (相互扶助等事業)

(1) 他団体との連携事業 決算額 421,075円 (3,000千円)

鳥取県観光施設連絡協議会が実施する観光客誘致事業に助成を行った。観光情報説明会等に関する連携した取組については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。

(2) 地域別連携促進事業 決算額 33,100円 (200千円)

各地域のDMO・観光協会・行政関係者を個別訪問し、県内の各地域が抱える課題等について幅広く議論し、課題解決に向けた意見交換や情報共有を行った。

併せて、各圏域DMO・各観光協会及び県観光連盟の令和3年度及び4年度の事業計画、今後の展開等の情報共有を行った。

開催日	訪問先
5/25	倉吉観光MICE協会、三朝温泉観光協会、北栄町観光協会、琴浦町観光協会、鳥取中部観光推進機構
5/27	大山町観光協会、伯耆町観光協会、江府町観光協会、江府町
5/28	米子市観光協会、境港観光協会、大山山麓・日野川観光推進協議会
6/11	鳥取市観光コンベンション協会、岩美町観光協会、若桜町観光協会、智頭町観光協会、八頭町観光協会
6/17	日野町観光協会、日南町観光協会、南部町観光協会
6/18	湯梨浜町観光協会、麒麟のまち観光局
8/27	智頭町観光協会、八頭町観光協会、三朝温泉観光協会・三朝温泉旅館組合
9/1	大山町観光協会

(3) 事務局だより発行事業

決算額 0円 (0千円)

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う観光業界への影響、需要回復に向けた誘客対策など連盟事務局の方向性や取組内容等を会員に毎月定期的に情報提供した。

6 収益事業 (収益事業)

(1) 観光関連商品作成事業

決算額 597,147円 (1,000千円)

本県の観光PRに資する商品として、開運八社巡りの寅年「開運手ぬぐい」を作成した。観光名刺については、前年度作成分を販売した。

- ・「開運手ぬぐい」2,000枚作成 (布製・各神社のスタンプ押印欄付、35cm×45cm)

(2) 観光支援型自動販売機設置事業

決算額 0円 (0千円)

自動販売機設置業者と連携し、鳥取市内に1台設置した。県立施設 (燕趙園・とっとり花回廊) 内の設置についても関係者と協議した。

7 その他

連盟の総会、理事会、監査等を次のとおり実施した。

(1) 総会

ア 通常総会

- 開催日 令和3年6月24日 (木)
場所 ホテルセントパレス倉吉
議事
・令和2年度事業報告について
・令和2年度収支決算について
・役員を選任について
・役員報酬及び費用に関する規程の改正について
報告事項
・新型コロナウイルス影響拡大に伴う会費の減免・猶予について
・令和3年度補正予算について

イ 臨時総会

- 開催日 令和4年3月28日 (月)
場所 倉吉シティホテル
議事
・定款の変更について
・役員を選任について
報告事項
・令和3年度補正予算について
・令和4年度事業計画について
・令和4年度収支予算について

(2) 理事会

ア 通常理事会 (第1回)

- 開催日 令和3年6月7日 (月)
場所 ホテルセントパレス倉吉

- 議 事
- ・令和2年度事業報告について
 - ・令和2年度収支決算について
 - ・新型コロナウイルス影響拡大に伴う会費の減免・猶予について
 - ・令和3年度補正予算について
 - ・事務処理規程の改正について
 - ・会員の入会について
 - ・令和3年度観光事業功労者及び観光事業優良従業員表彰について
 - ・通常総会の招集について
- 協議事項
- ・役員を選任について
 - ・当面の誘客対策について

イ 臨時理事会（第1回）

- 開催日 令和3年6月24日（木）
場 所 ホテルセントパレス倉吉
議 事 ・役員を選任について

ウ 臨時理事会（第2回）

- 開催日 令和3年6月24日（木）
場 所 ホテルセントパレス倉吉
議 事 ・会長の選任について
・副会長及び代表理事の選任について
・専務理事の選任について

エ 臨時理事会（第3回）

- 開催日 令和3年9月22日（水）
場 所 ホテルセントパレス倉吉
議 事 ・定款の変更について
・令和3年度補正予算について
・会員の入会について

職務執行状況報告

- 協議事項
- ・当面の誘客対策について
 - ・令和3年度事業計画の見直し等について
 - ・令和4年度事業の方向性について

オ 臨時理事会（第4回）

- 開催日 令和3年12月24日（金）
場 所 鳥取県観光連盟「会議室」（鳥取市相生町）
議 事 ・令和3年度事業計画の変更について
・令和3年度補正予算について
- 協議事項
- ・（公社）鳥取県観光連盟の主たる事務所の移転について（検討案）

カ 臨時理事会（第5回）

- 開催日 令和4年2月10日（木）
場 所 ホテルセントパレス倉吉
議 事 ・事務所の移転について
・会員の入会について
- 協議事項
- ・当面の誘客対策（案）について
 - ・令和4年度事業計画（案）について

キ 通常理事会（第2回）

- 開催日 令和4年3月9日（水）
場 所 倉吉シティホテル
議 事 ・令和3年度補正予算について
・令和4年度事業計画について

- ・令和4年度収支予算について
- ・観光事業功労者及び優良従業員表彰規程の改正について
- ・推薦観光みやげ品規程の改正について
- ・育児休業及び介護休業等に関する規則の改正について
- ・臨時総会の招集について

職務執行状況報告

協議事項 ・役員の選任について

○ 監 査 実 施 日 令和3年5月21日（金）
 場 所 鳥取市
 事 項 令和2年度事業実施状況及び収支決算状況

（3）市町村及び市町村観光協会の会費の見直し

新型コロナウイルス感染の影響拡大に伴い、県内の観光業界が非常に厳しい経営状況であることから、第二種会員（観光協会、旅館組合等）及び第三种会員（一般企業）の令和3年度の会費について、減免及び猶予を行った。

市町村及び市町村観光協会の会費の見直しについては、より適切に受益を反映した配分方法等が必要なことから、コロナ禍後の県内の観光需要の回復が見込まれる令和5年度以降の実施に向けて、検討を継続することとした。

（4）職員研修

連盟事務局職員のスキルアップを図るため、県内外で開催される研修会等に参加した。